『駅名来歴事典　国鉄・ＪＲ・第三セクター編』補遺データ

石野 哲　2025年 8月20日（水）

内容	頁	行目	線(社)名	誤	正	訂No	訂正公開日
目次	5		目次	＝新規追加＝	刊行に際して……3	1	2022.11.21
索引地図	14	～32頁	廃線の廃止駅の掲載基準	＝新規追加＝	1998(H10).01.01以降の廃止駅はすべて掲載している。それ以前は、主要廃止駅のみ	4	2023.02.26
	32	欄外に注記	索引地図	＝新規追加＝	「全国路面電車路線図」p320にあり	6	2025.08.20
駅名の変遷	44	左下	凡例	＝新規追加＝ 左下の末尾	(14)「ヶ」の表記は、「ケ」にすべて統一した	1	2022.11.21
	45	右下4～5	凡例	(３)(信)や(操)は営業キロとしての設定がなく、実キロベースのキロだが、	(３)営業キロの設定があるのは正式な駅だけである。臨時駅は現在、偕楽園以外は営業キロの設定がある。そのほかの駅((信)(操)など)には営業キロの設定が無く実キロベースのキロのみだが、	1	2022.11.21
	48	左上3	1東海道本線 18720612	54786日目	54787日目　※「日目」は起点日を１日目として「数え年」のようにカウントすべきだったので、１日多くなる	6	2025.08.20
		左下21	1東海道本線 19130601	馬場駅→大津に改称	馬場駅→大津(現膳所)に改称	6	2025.08.20
	51	右上48	1東海道本線 ×　吹田(信)	2012(H24)1008月赤	2013(H25)0316土赤<<貨>吹田貨物ターミナルに、この日併合され廃止された、と思われる>	1	2022.11.21
	58	左上47	1東海道本線 20191130	相模鉄道と、直通運転開始	相模鉄道と、相互直通運転開始	6	2025.08.20
	67	右下33	18岡多線 愛知環状鉄道 2004.10.10	改キロも同時に実施。	改キロも同時に実施(岡崎起点31.9→32.0)。	1	2022.11.21
	76	右下7	38富山港 20060429	蓮町(馬場記念公園前)	蓮町はすまち	6	2025.08.20
		その下	38富山港	＝新規追加＝	▽蓮町(馬場記念公園前)はすまちばばきねんこうえんまえ2020(R02).03.21土仏	6	2025.08.20
	82	右上23の下	45八高線	＝新規追加＝	南昭和(仮乗降場)みなみしょうわ1945(S20).02.15木負 旅客(定期券所持者に限る)<昭和飛行機通勤者のために開設>。小宮2.9+1.9<実距離>拝島。1945(S20).08.24の八高線多摩川鉄橋正面衝突事故の上り列車最後尾に、南昭和(仮乗降場)から乗った通学定期所持の女学生(当時12歳)の証言があり、この日までは確実に存在した〔『多摩の鉄道史Ｖ』(2024.06.23)p24〕	6	2025.08.20
	90	右下15	61赤穂線	《注》備前福河駅は1963(38).09.01、	《注》備前福河駅は1963(S38).09.01、	1	2022.11.21
	99	左下3	79山陰本線 1902.11.01	境～米子～御来屋間17.36+19.41=36.77㎞開業	境は　境(現境港)	6	2025.08.20
	103	右下6	87境線 1902.11.01	境(現境港)～米子～御来屋間10.63+19.41=36.77㎞開業	10.63は　17.36	6	2025.08.20
	113	右下11	103参宮線 1987.04.01	「西」承継	「海」承継	4	2023.02.26
	120	右下13	106常磐線 復　(隅田川)	1998(H10)0301日仏	2006(H18)0201水仏。運転再開は2006(H18)0701土安	5	2023.10.12
	122	右上46の下	111上越線 1967.09.28	＝新規追加＝	1967(S42).09.28木友　新清水トンネル開通(下り列車専用)、土合地下新駅開業。旧清水トンネルは上り列車専用に	4	2023.02.26
	124	右と左	115両毛線 1987.04.01	小野寺・犬伏・東足利・西足利・葉鹿・東桐生・間野谷・東伊勢崎・下増田・東前橋の10駅	ＪＲに承継されなかったので×(廃止)として掲載したが、廃止の公示は出ていないので、載せるべきでなかった（同線の日高・浜尻の1940(S15)1101休止も含め、休止となるが廃止の公示をされずＪＲに承継されなかった休止駅は、全国に多数存在する）	4	2023.02.26
	125	左上24	116足尾線 <間藤～足尾本山間>	＝新規追加＝ (間藤)の下	×　(間藤)　1989(H01)0329水安	1	2022.11.21
		左下8	117水戸線	(友部)　1895(M28)1114木赤	(友部)　1895(M28)1104月友	1	2022.11.21
	129	左下15の下	129気仙沼線	＝新規追加＝	▽南気仙沼(市立病院入口)みなみけせんぬましりつびょういんいりぐち2012(H24).08.20月負	6	2025.08.20
		その下	129気仙沼線	＝新規追加＝	▽南気仙沼みなみけせんぬま2017(H29).11.02木仏	6	2025.08.20
	132	右下1～2	136岩泉線 2020.12.13	岩手県に無償譲渡され、	岩手県に無償譲渡されていたが、	1	2022.11.21
	139	右下32の下	153男鹿線	＝新規追加＝ 船川と男鹿の間	▽船川ふながわ1930(S05)1020月赤	5	2023.10.12
	149	右上39	174総武本線	#(新小岩操)	(新小岩操)	6	2025.08.20
		その下	174総武本線	＝新規追加＝	#(新小岩信号場)　2011(H23)0312土負	6	2025.08.20
		右上61	174総武本線	#(新小岩操)	(新小岩操)	6	2025.08.20
		その下	174総武本線	＝新規追加＝	#(新小岩信号場)　2011(H23)0312土負	6	2025.08.20
	150	右上11	176外房線	#茂原	茂原	5	2023.10.12
		その下	176外房線	＝新規追加＝ 茂原の下	▽#茂原もばら1935(S10)0710水負	5	2023.10.12

内容	頁	行目	線(社)名	誤	正	訂No	訂正公開日
駅名の変遷	156	右上11	190徳島本線	#鴨島	鴨島	5	2023.10.12
		その下	190徳島本線	＝新規追加＝ 鴨島の下	▽#鴨島かもじま1937(S12)1201水友	5	2023.10.12
		右下36	191牟岐線 1922.09.02	線名改称。	小松島軽便線を改称。	6	2025.08.20
	157	右上29	191牟岐線	#阿波中島	阿波中島	5	2023.10.12
		右上29の下	191牟岐線	＝新規追加＝ 阿波中島の下	▽#阿波中島あわなかしま1936(S11)1015木負	5	2023.10.12
	173	右上1	226日豊本線 1913.12.15	宮崎～福島町間13.36km開業	宮崎～福島町間14.32km開業	6	2025.08.20
	196	左上23～24	261胆振線 1941.09.27<誤り？>	1941(S16)0927土友　合併	1941(S16)0816土安　合併との説あり	1	2022.11.21
	200	左上12	267根室本線	<貨>富良野の下の破線罫	島ノ下(信)と、下富良野の間に、移動	1	2022.11.21
	209	右上16	283釧網本線 1931.09.20	{網走}網走本線網走～札鶴(現札弦)間	{網走}網走本線網走(旧)(のち浜網走)～札鶴(現札弦)間	1	2022.11.21
鉄道年表	212	左15	凡例	路線の見出しの線名。その当時の線名ではないので、	路線の見出しの線名。×は廃止された区間。その当時の線名でない場合もあるので、	1	2022.11.21
		左	凡例	＝新規追加＝	外国のできごとは、注記無き場合も、(現地時間)である	3	2022.12.23
	213	左上7～8	1859.07.01	横浜は現神奈川県庁の場所。	横浜の神奈川運上所(のち横浜運上所)は現神奈川県庁の場所。	1	2022.11.21
		左上15	1860.02.04	《再訂正》咸臨丸品川出帆	咸臨丸品川出帆、同日横浜碇泊(品川での乗船は前日)	3	2022.12.23
		左	1860.02.06は、1860.02.07正当らしい	《再々訂正》＝新規追加＝	-4509　1860.02.07火仏　(旧暦安政07.01.16) 咸臨丸横浜出帆に先立ち、咸臨丸司令官の軍艦奉行木村摂津守の要望により、船将ブルック以下米人11名、昼前に乗船(ブルック、太平洋渡海にて、操船を多大に助ける)。午後咸臨丸横浜出帆、同日浦賀碇泊〔咸臨丸出帆が1860.02.06との説や、咸臨丸出帆は1860.02.07だが米人乗船は前日との説があるが、間違いの可能性大。但し、米人水夫のみは、前日に乗船した可能性あり〕	4	2023.02.26
		左上17	1860.02.09	ポーハタン号にて品川出帆	ポーハタン号にて品川出帆、同日横浜碇泊	2	2022.11.30
		左上18	1860.02.10	咸臨丸浦賀出港	咸臨丸浦賀出帆	1	2022.11.21
		左	1860.02.13	＝新規追加＝	-4503　1860.02.13月仏　(旧暦安政07.01.22) ポーハタン号横浜出帆	1	2022.11.21
		左上25	1860.12.17は、1861.01.15正当	《再訂正》ヒュースケン殺害事件	-4166　1861.01.15火仏　(旧暦万延01.12.05) 火仏　ヒュースケン(アメリカ公使ハリスの秘書兼通訳)暗殺さる。夜21時頃、プロシア使節の宿舎(赤羽接遇所)から麻布善福寺のアメリカ公使館までの帰途、斬られ、翌日00:30am亡くなった(1832.01.20アムステルダム生まれ。満28歳)＜宮永孝著『開国の使者－ハリスとヒュースケン－』雄松堂出版1986年、青木枝朗訳『ヒュースケン日本日記　1855-1861』岩波文庫1989年参照＞。ハリスが建てた光林寺(港区南麻布４丁目)の墓碑に「DIED AT YEDO　January 16,1861」と刻まれた	2	2022.11.30
		右	1866.05.21	＝新規追加＝	-2214　1866.05.21月仏　(旧暦慶応02.04.07) 幕府、学術修行及び商業のために海外に渡航することを許す＜鎖国解禁＞	4	2023.02.26
		右	1867.10.18	＝新規追加＝	-1699　1867.10.18金安　(旧暦慶応03.09.21) ロシアがアラスカを売却し、アメリカ領となる(1867.03.30調印)(現地時間)	1	2022.11.21
	214	左	1868.04.20	＝新規追加＝	-1514　1868.04.20月赤　(旧暦慶応04.03.28) 神仏混淆禁止(以後全国に廃(排)仏毀釈運動)	2	2022.11.30
		左	1870.02.03	＝新規追加＝	-0860　1870.02.03木負　(旧暦明治03.01.03) 大教宣布(たいきょうせんぷ)の詔書。天皇に神格を与え(現人神)、神道を国教と定めた	3	2022.12.23
		右上4～5	1871.02.23	府藩県管轄とする	府藩県管轄とする(上知令)	3	2022.12.23
		右	1871.04.20	＝新規追加＝	-0419　1871.04.20木負　(旧暦明治04.03.01) 東京・京都・大阪間に郵便法施行。初めての郵便切手「竜切手」発行＜郵便事業の創業＞	3	2022.12.23
		右	1871.09.23	＝新規追加＝	-0263　1871.09.23土仏　(旧暦明治04.08.09) 散髪脱刀勝手たるべし。一般には、断髪令(ざんぎり頭)と呼ばれる(太政官布告第399号)。髪型については自由にし、華族・士族が刀を差さなくても構わないとした(平民の帯刀は引き続き禁止)。官吏等礼服の時は帯刀すべしの例外規定あり	2	2022.11.30
		右	1872.01.31	＝新規追加＝	-0133　1872.01.31水負　(旧暦明治04.12.22) 神奈川運上所を横浜運上所に改称	1	2022.11.21

内容	頁	行目	線(社)名	誤	正	訂No	訂正公開日
鉄道年表	214	右上36～37	1872.04.04は、1872.04.05正当	兵部省を廃止し陸軍省と海軍省を置く	-0068　1872.04.05金安　（旧暦明治05.02.28）兵部省を廃止し陸軍省と海軍省を置く(太政官布告第62号)	1	2022.11.21
		右上38	1872.04.05	鉄道略則を定める(太政官)	鉄道略則を定める(太政官布告第61号)	1	2022.11.21
		右上41～42	1872.06.09	鉄道犯罪罰例、改正鉄道略則を制定(太政官)	改正鉄道略則(太政官布告第146号)、鉄道犯罪罰例(太政官布告第147号)	1	2022.11.21
		右上48	1872.06.12	54786日目	54787日目	6	2025.08.20
		右下13	1872.12.28	《再訂正》運上所(神奈川・長崎・箱館(現函館))	運上所(横浜・長崎・函館) ※M02.09.30(1869.11.03)、開拓使出張所を函館に開設し、箱館裁判所を引き継いだが、この時、箱館の地名を函館に改称し、箱館運上所も函館運上所に改称したらしい〔『函館市史』通説編第２巻p267 https://adeac.jp/hakodate-city/text-list/d100020/ht011160〕	5	2023.10.12
	215	左	1873.02.24	＝新規追加＝	00257　1873.02.24月負　キリシタン禁制の高札を撤去(太政官布告第68号)	2	2022.11.30
		左	1875.05.07	＝新規追加＝	ロシアと、樺太・千島交換条約調印	5	2023.10.12
		右	1883.11.28	＝新規追加＝	04186　1883.11.28水友　鹿鳴館開館式	2	2022.11.30
	216	左下23	1889.07.01	鎮守府＜２箇所＞	鎮守府 ※「鎮」は新字体に統一するつもりだったが失念	3	2022.12.23
		右上34	1890.05.03	なので、05.03正当とした	なので、前者の05.03正当とした	1	2022.11.21
	220	右上24	1902.11.01 山陰本線	境～米子	境(現境港)～米子	6	2025.08.20
		右上25	1902.11.01 境線	境(現境港)～米子～御来屋間10.63+19.41=36.77km開業	10.63は　17.36　正当	6	2025.08.20
	226	右上38	1913.06.01 東海道本線	馬場駅→大津に改称	馬場駅→大津(現膳所)に改称	6	2025.08.20
	227	左上23	1913.12.15 日豊本線	宮崎～福島町間13.36km開業	宮崎～福島町間14.32km開業	6	2025.08.20
	232	左下14	1922.09.02 牟岐線	線名改称。	小松島軽便線を改称。	6	2025.08.20
	238	右上32	1930.04.24	鉄道省に国際観光局設置(1943(S17).11廃止)	1943(S17).11廃止は　1942(S17).11廃止正当	6	2025.08.20
	239	右上15～16	1931.09.20 釧網本線	{網走}網走本線網走～札鶴(現札弦)間	{網走}網走本線網走(旧)(のち浜網走)～札鶴(現札弦)間	1	2022.11.21
	245	右下42～43	1941.09.27 胆振線<誤り？>	09.27土友　合併	1941.08.16土安　合併　との説あり	1	2022.11.21
	248	右下13	1945.05.19	運輸通信省から通信部門を内閣通信院として分離、運輸省となる	運輸通信省から、逓信事業の外局通信院を内閣所属の逓信院として分離し、運輸省となる	4	2023.02.26
	255	右上3	1967.09.28	線名空欄	上越	6	2025.08.20
	265	右上25	1987.04.01 参宮線	「西」承継	「海」承継 p264右、名松線の下に移動	4	2023.02.26
	270	左	1999.03.--	＝新規追加＝	1999(H11).03.--　例年３月の、ＪＲグループダイヤ改正無し	5	2023.10.12
	271	右上35	2004.10.10 愛知環状鉄道	改キロも同時に実施。	改キロも同時に実施(岡崎起点31.9→32.0)。	1	2022.11.21
	274	右上10～11	2020.12.13 岩泉線	岩手県に無償譲渡され、	岩手県に無償譲渡されていたが、	1	2022.11.21
駅名索引	279	右上35の上	駅名索引　あ	＝新規追加＝ あわなかじまの上	#あわなかしま阿波中島191牟岐徳島157	5	2023.10.12
		右上35	駅名索引　あ	#あわなかじま	あわなかじま	5	2023.10.12
	288	右上35	駅名索引　か	#かもしま	かもしま	5	2023.10.12
		その下	駅名索引　か	＝新規追加＝ かもしまの下	#かもじま鴨島190徳島本徳島156	5	2023.10.12
	312	右下31の下	駅名索引　ふ	＝新規追加＝ ふなかわの下	ふながわ船川153男鹿秋田139	5	2023.10.12
	317	右上23	駅名索引　も	#もはら	もはら	5	2023.10.12
		その下	駅名索引　も	＝新規追加＝ もはらの下	#もばら茂原176外房千葉150	5	2023.10.12
ICカード	324	右下17	東海道本駅	東海道本駅	東海道本線	3	2022.12.23
	329	左上13	東京モノレール	新線　羽田空港第２ビル＜現羽田空港第２ターミナル＞～羽田空港第１ビル＜現羽田空港第１ターミナル＞	新線　羽田空港第２ビル＜現羽田空港第２ターミナル＞～(羽田空港第１ビル＜現羽田空港第１ターミナル＞)	6	2025.08.20
		左下2	富山港線全駅	合併新線	富山ライトレールを合併	1	2022.11.21
		右上2	富山港線全駅	合併新線	富山ライトレールを合併	1	2022.11.21
		右上4	富山港線	富山港線	富山港線全駅	5	2023.10.12
	331	左上23	北神線全駅	譲渡新線	北神急行電鉄を譲受	3	2022.12.23
		左下1	伊予鉄道＜路面電車＞	松山市駅～(南堀端)	松山市駅前＜現松山市駅＞～(南堀端)	6	2025.08.20
ICカード	332	右上2	北総鉄道	北総鉄道	北総鉄道 京成成田空港線(京成高砂～成田空港間)	1	2022.11.21

『駅名来歴事典　国鉄・ＪＲ・第三セクター編』補遺データ

石野 哲　2025年 8月20日（水）

内容	頁	行目	線(社)名	誤	正	訂No	訂正公開日
ＪＲ貨物	344	説明	説明文	２行目と３行目の間に追加	「線名」と「区間」の表記は、原則『鉄道要覧』の記載に準じた。	1	2022.11.21
		表見出し	344～348ページ	累計km	合計km	1	2022.11.21
		上11	1988.03.13 津軽線	青森～中小国	青森～中小国間	1	2022.11.21
		上36	1990.01.01 豊肥線	熊本～竜田口間	竜田口～熊本間	1	2022.11.21
		下1	1993.12.01 豊肥線	熊本～竜田口間	竜田口～熊本間	1	2022.11.21
	345	上26	1997.07.01 横浜線<誤り>	横浜線	相模線	1	2022.11.21
		上40	1999.03.09 中央線	代々木～飯田町間	飯田町～代々木間	1	2022.11.21
	346	上12	2001.04.01 磐越西線<誤り>	磐越西線　郡山～大越間	磐越東線　大越～郡山間	1	2022.11.21
		下4	2005.04.01 鹿児島線<誤り>	鹿児島線	筑豊線	1	2022.11.21
				＝　以上です　＝			